



「JTCO ニュースレター」 ～活動内容のお知らせ～

vol.16 2019年1月22日発行

東京都港区愛宕 1-3-2-1401

発行 NPO 法人 日本伝統文化振興機構

平素は、NPO 法人日本伝統文化振興機構(JTCO)の活動にご理解とご支援を賜り、御礼申し上げます。

JTCO 活動更新情報

★日本語版 Web サイト★

・新たな伝統工芸ご紹介記事を掲載！

【伝統文化館】戸畑祇園大山笠行事

昼も夜も美しい巨大な山笠が集結！→

<http://qq3q.biz/PszB>

☆英語版 Web サイト☆

・英語版 風物詩 最新号

【“Charcoal”／炭】

洗練された燃料 ～ <http://ur0.biz/Phlu>



みなさまからの情報募集中です

伝統工芸・文化について、見学や体験を受け入れてくださる団体様や工房様の情報を募集中です。そういった場所をご存知の方、よろしければ当機構までお声をお寄せ下さい。当機構に頂いたお問合せへのご案内、当ニュースレターにてPRさせていただきます。

伝統文化・伝統工芸品に関する情報（商品、イベントもOK）を、全国の伝統文化・伝統工芸に携わる団体・企業に発信したい方！JTCOがニュースレターにて情報発信いたします！お気軽に下記までお問い合わせ下さい！

JTCO へのお問合せ

◎ 当機構宛にお問合せいただきました

1. [海外の生地買い付け業者] ある日本の伝統織物の生地を購入したいと思っております。

→ 生地を生産されている組合様にご連絡。英語での対応が難しいとのことでしたので、当機構が仲介となり現在商談中です。

日本の伝統工芸品紹介 ～塩沢織物～

「雪は縮の親といふべし」。その昔、1年の半分近くを雪に覆われる地域であった南魚沼。常に2m、3mもの雪に囲まれているため、家の外に出るのも一苦勞、もちろん農作業もできません。この地で生きる女性たちは春がくるまでひたすら布を織り続けました。

厳しい自然の中、神経を指先に集中させひと冬かけて1反を織り上げるその布は、決して派手さはないものの、着物に仕立てればその着心地の良さ、着るほどに味わいや風合いが増すことで知られています。

【地域】新潟県南魚沼市

詳細はこちら → <http://ur0.biz/PhHm>

工芸品の取り組みあれこれ！

★ 染型紙『会津型』クラウドファンディング企画 ★

昭和10年に幕を閉じた「会津型」の伝統を復活させ、福島県の地域活性化を目指すプロジェクトが始動！

会津型の魅力的なデザインを現代風にアレンジしたエプロンを作成し、クラウドファンディングでのPRが行われています！

詳しくは Makuake サイトより → <http://ur2.link/Pxc8>

伝統工芸体験教室ご紹介

今回は新潟県の指定伝統工芸品【塩沢織物】のすべて楽しい体験教室をご紹介します。

【塩沢つむぎ記念館】では本物の高機と絹糸をつかって、本格的な塩沢織を体験いただけます！織る長さも自由に設定できるので、オリジナルの帯や着物もできちゃいますよ◎ もちろん、施設内で塩沢織物について学んだり、作品の購入も。他にもイベント盛りだくさん！

詳しくは Web サイトより → <http://qq3q.biz/PsEp>

※英語や中国、韓国語のパンフレットございます。

情報発信・工芸品の販売・JTCO 会員入会・その他記載内容についてのお問合せ先
MAIL: info@jtco.or.jp TEL: 082-230-0243 FAX: 082-230-0263 (発行人: JTCO 中村)

[JTCO] <http://www.jtco.or.jp/> [和遊苑] <http://wayouen.jp/> 新商品【バッグ・ポーチ】・新柄【姫草】登場！